# **言語で巡るシベリアの旅**

**北方の人々のことばと暮らし**

日時　　2014年7月5日（土） 13:00－17:30

　日本海の向こう側には，シベリアの大自然が広がっています．シベリアでは多種多様な30以上もの先住民言語が話されており，それらはロシア語ともまた異なるものです．知られざる隣人たちのことばと暮らしについて，現地でフィールドワークを重ねる専門家たちが分かりやすく解説します！

会場　　新潟大学　総合教育研究棟D301

対象　　主に学部学生 （事前申込不要）

**プログラム**

13:00－13:20　「北方に暮らす人々とそのことば」　江畑 冬生（新潟大学）

13:20－14:00　「アリュートル語とアリュートルの人々」　永山 ゆかり（北海道大学）

14:00－14:40　「イテリメン語とイテリメンの人々」　小野 智香子（千葉大学）

14:40－15:20　「ユカギール語とユカギールの人々」　長崎 郁（国立国語研究所）

　　　　　－－ 休憩 －－

15:40－16:20　「エウェン語とエウェンの人々」　鍛治 広真（東京大学）

16:20－17:00　「サハ語とサハの人々」　江畑 冬生

17:00－17:30　「討論・質問」

本講演会は，科研費 若手研究(A)「チュルク諸語北東グループ未解明言語の調査研究： 包括的記述と史的変遷の解明」（研究代表者：江畑冬生）によるものであり，新潟大学　人文社会・教育科学系附置「言語科学研究センター」による活動の一環です